

第39回ブラッシュアップ研修会 結果速報

	日時	場所	テーマ
第39回	2023年2月12日 (土) 研修会13:00~15:30	かながわ県民 センター 306会議室	<p>1. 卒業生講演：産業技術短期大学校 松永 和彦 氏 (S59機械卒)</p> <p>演題： これからの「ものづくり人材」の育成について</p> <p>2. 先生講演：横浜国立大学 工学研究院 システムの創生部門 高藤圭一郎 講師</p> <p>演題： FDM方式3Dプリンターの教育利用から機械設計課題の 模範解答具現化の試みまで</p>

研修会講演概要

研修会参加者：8名

卒業生	先生
これからの「ものづくり人材」の育成について	FDM方式3Dプリンターの教育利用から機械設計課題の模範解答具現化の試みまで
<p>日本の大きな課題として少子高齢化で18歳人口の減少、若者のものづくりに対する関心が減少している状況で、これからのIoT、DX、AIを活用したものづくり人材の不足が懸念されている。</p> <p>そこで「ものづくり人材」を育成する為の学校教育に関してまず、現在小職が勤める「産業技術短期大学校」を紹介し様々な観点からのご意見を頂きたい。</p>	<p>これまで機械製品のものづくりでは2D図面によりあらゆる情報が管理されこれらへの適合性向上の意味も含め、エンジン、ポンプ、変速機、手巻きウインチなど様々な設計教育テーマが考案されてきた。一方 現在の学生は生まれてからずっと3D情報での環境で育っており、2D図面から3Dの完成状態への想像が困難である。そこで講演者らは学生達が設計製図を理解し、更に興味を向上させる手法として3Dプリンターを利用してきた。これらの技術内容を応用例と共に紹介する。</p>
産業技術短期大学校 校長 松永 和彦 (S59機械卒)	大学院 工学研究院システムの創生部門 高藤 圭一郎 講師

第40回「ブラッシュアップ研修会」を2023年4月に開催予定です。